

# 国産材と外材の現状について

建築食堂 白橋祐二  
銘建工業 中島洋

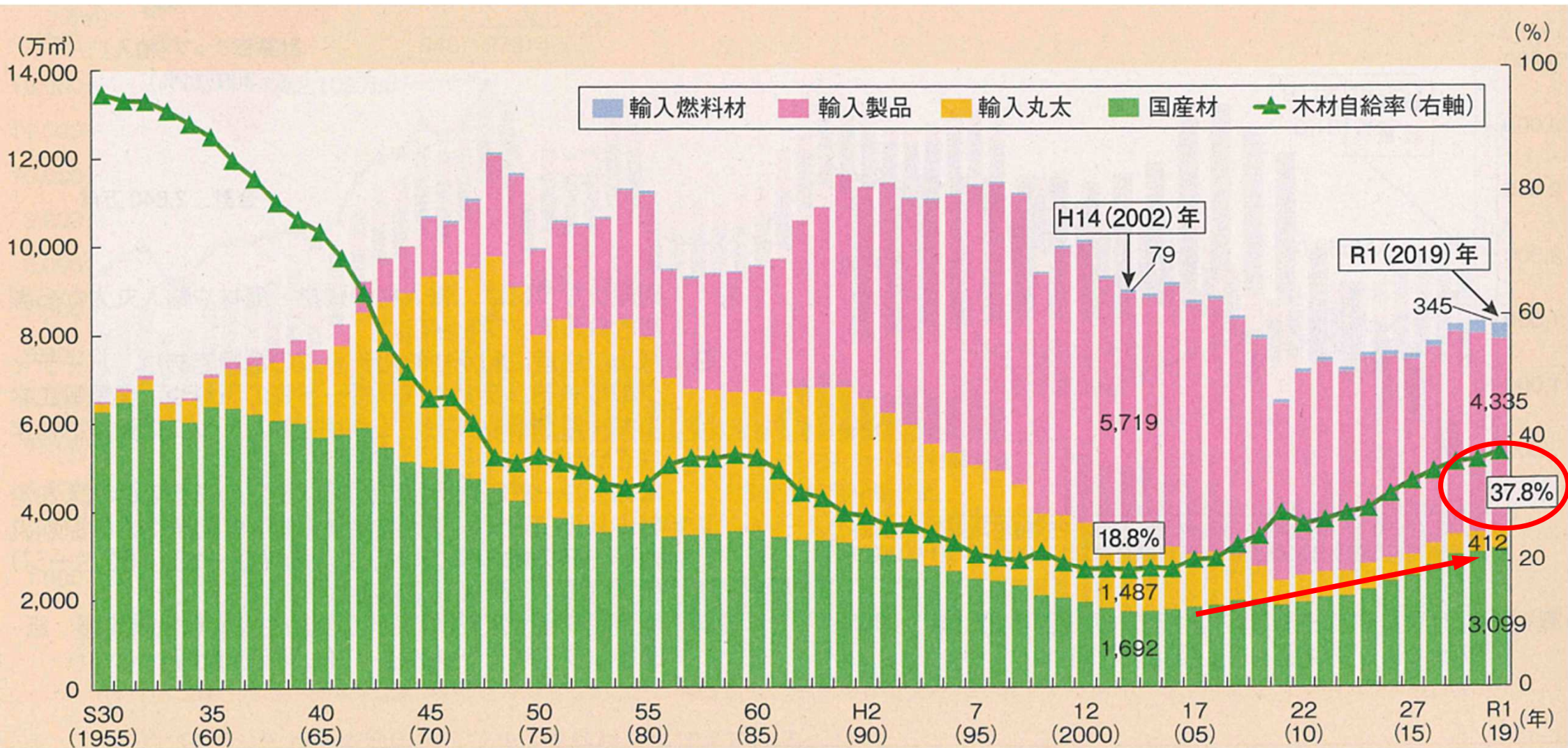




# 木材供給量と木材自給率の推移

→木材自給率は**37%に上昇**

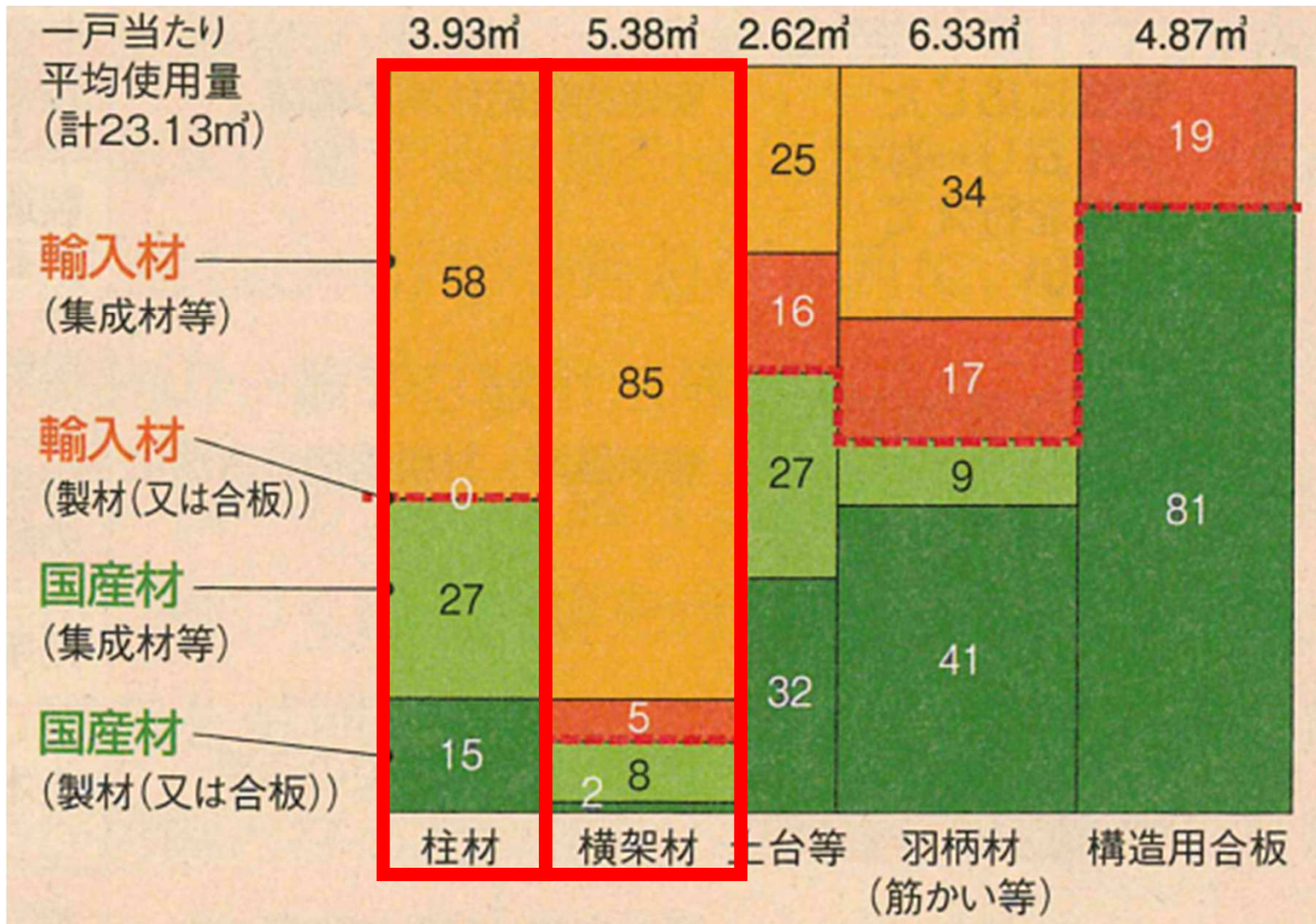
→国産材の利用料は**2002年から上昇**





# 木造軸組住宅の部位別木材使用割合

→柱材、横架材の**73%**は輸入材



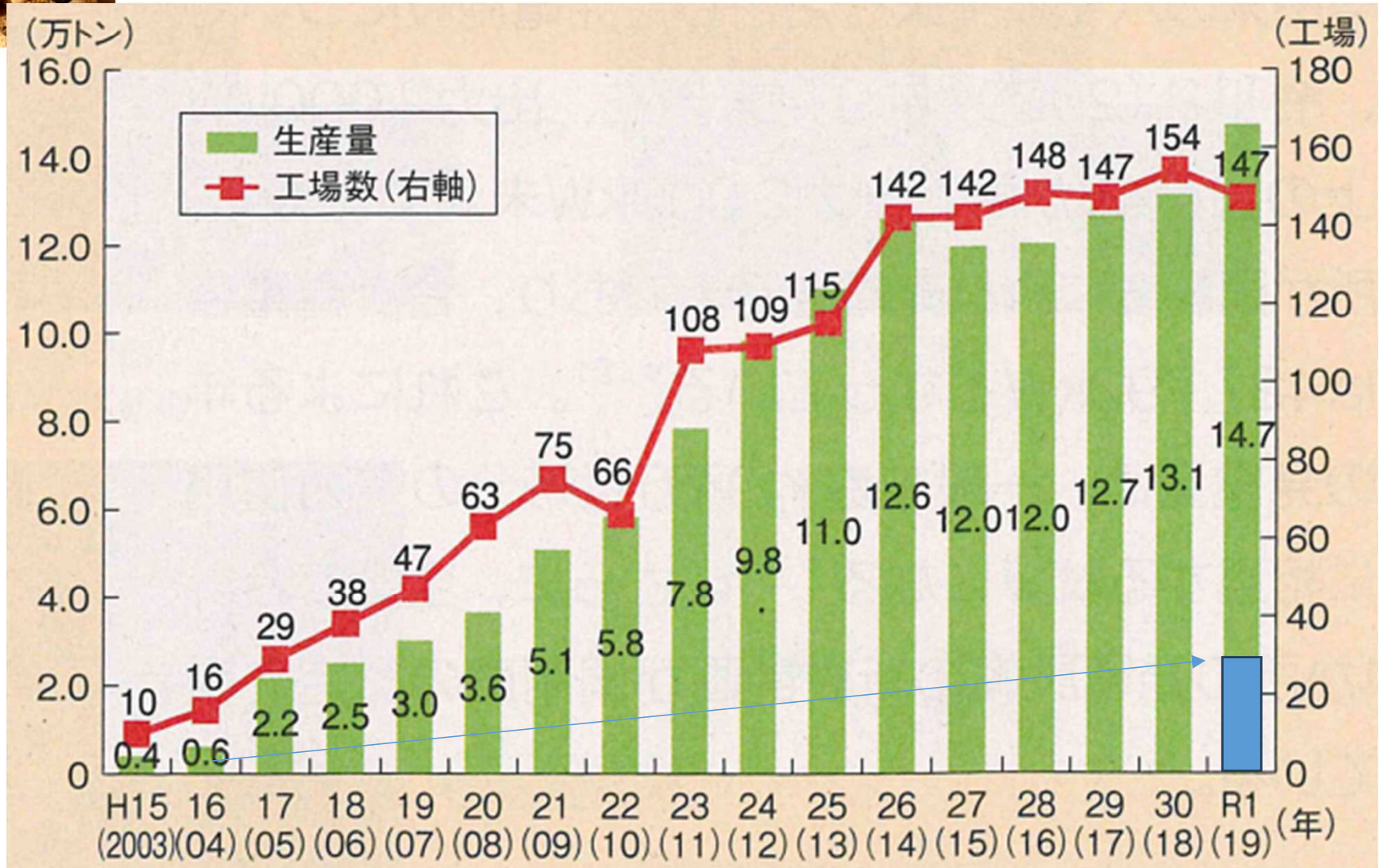
- ・国産材の自給率は3割程度だが徐々に上昇
- ・建築用製材については半分以上は輸入材

→製材価格競争において不利な状況

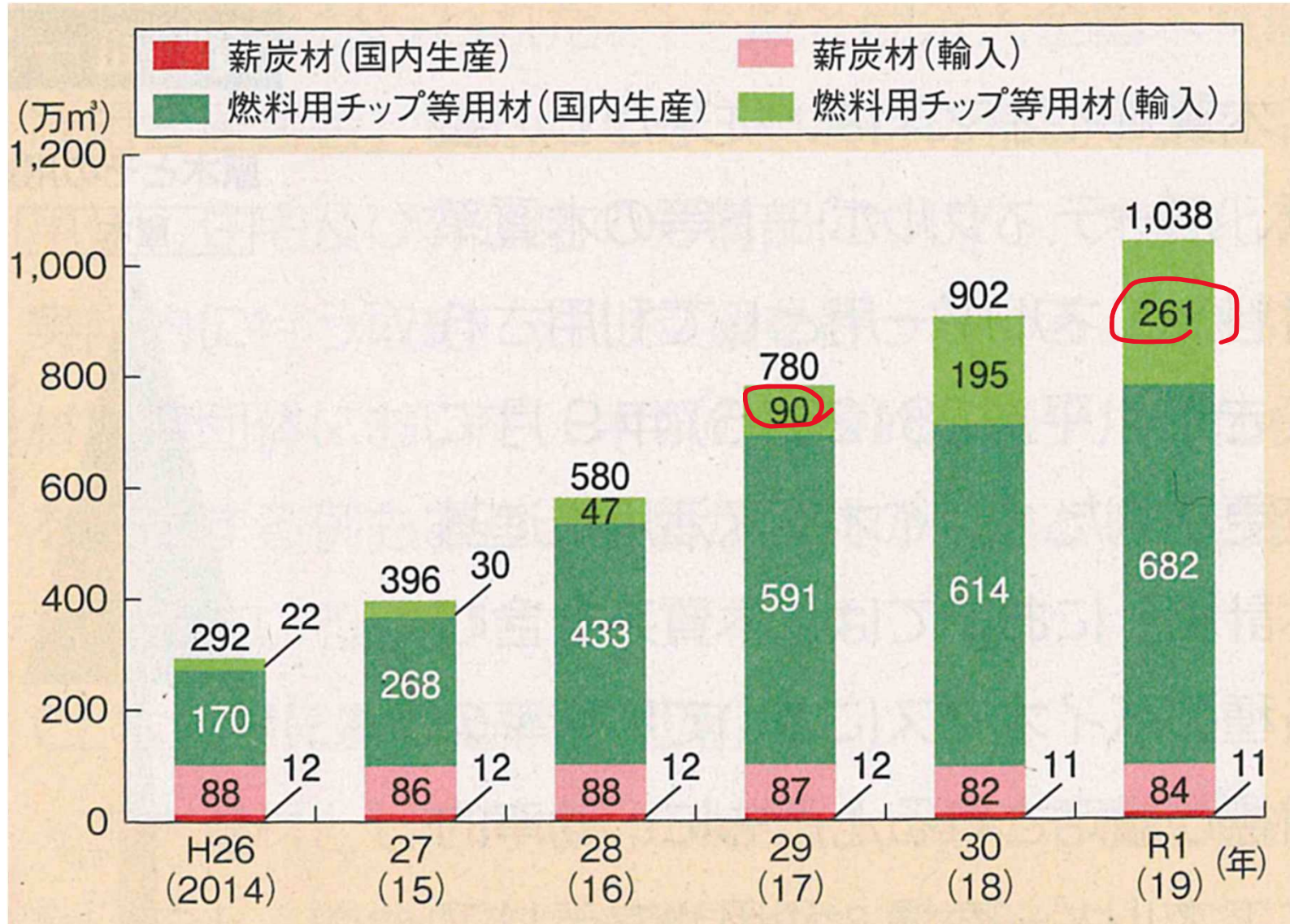




木質ペレットの生産量の推移

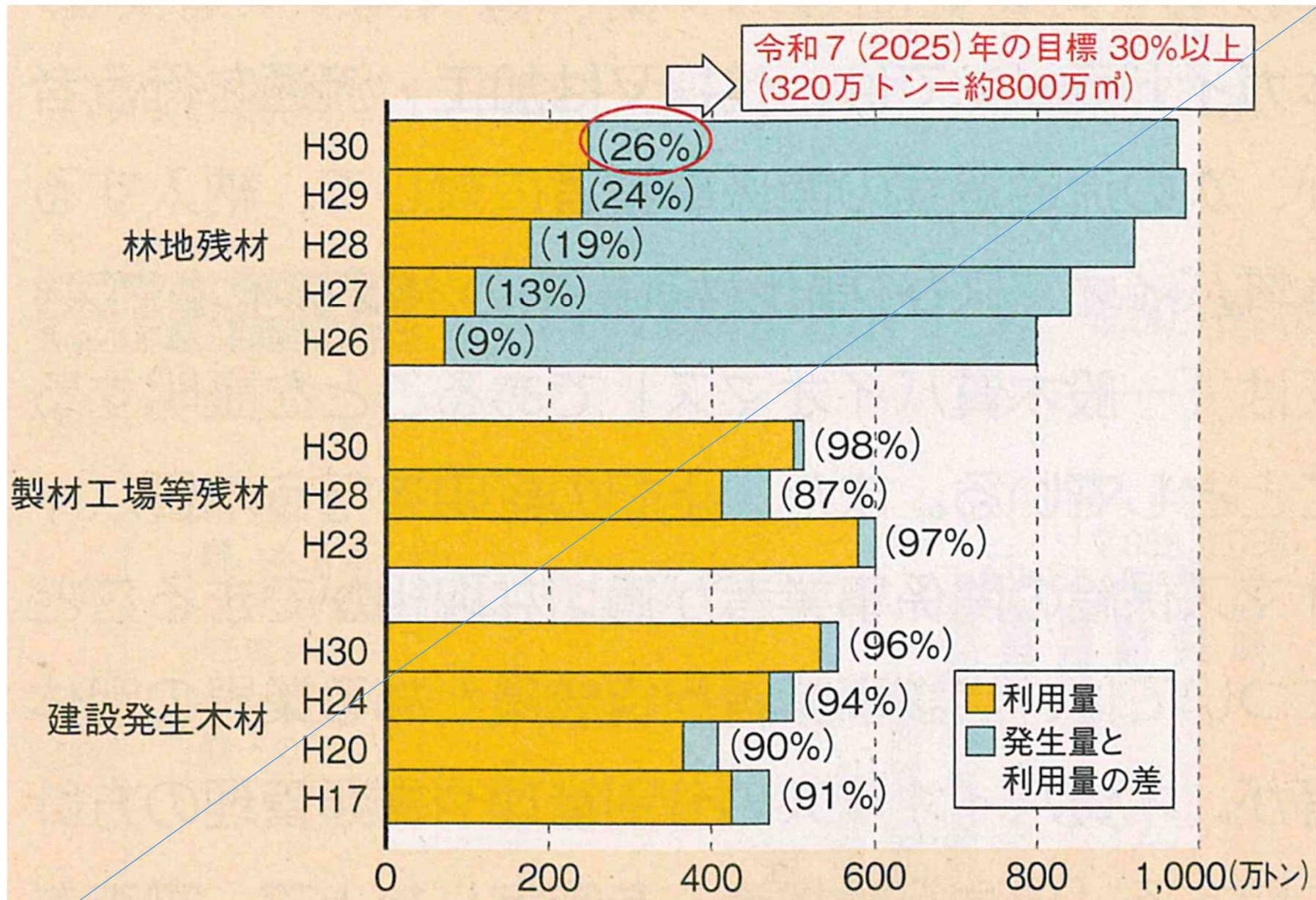


燃料材の国内消費量の推移





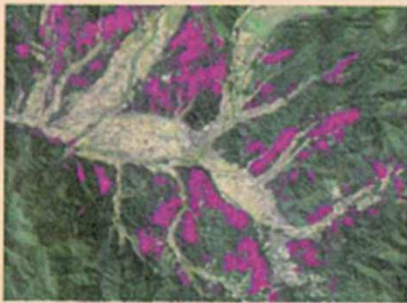
木質バイオマスの発生量と利用量の状況(推計)



→建設発生材と製材工場残材では90%以上利用



木質バイオマスを利用した地域熱供給の取り組み事例(山形県最上町)



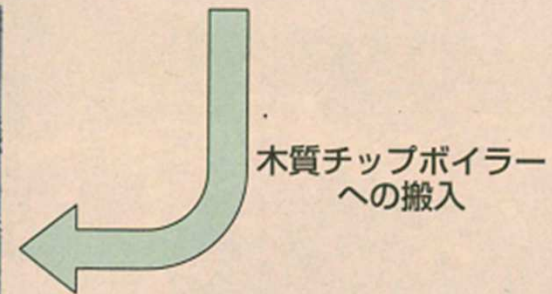
GISシステムによる  
計画的な間伐を実践



高性能林業機械による  
伐採収集運搬



町内工場で  
間伐材をチップ化



木質チップボイラー  
への搬入



→間伐計画と養護老人ホームの熱供給を組み合わせた事例

- ・建築を製材、仕上げ材以外の分野も含め複層的に捉える

  - バイオマス燃料、断熱材 等

- ・熊本県単位の連携による可能性

  - 間伐計画と公共施設の計画

  - 適材適所の木材利用